

市自然遊び場事業(海岸清掃等)報告書(1)

実施年月日	令和3年6月12日(土)	時間	9:30~15:00	天気	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	両石町水海総合公園 愛の浜		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、	大信田CS隊長、岡野副長		
	団委員会	末永団委員長、菊地団委員		スタッフ等計 5名	
参加者	参加者=子ども12名 + 保護者4名 = 計16名		参加者・スタッフ等総計 21名		
隊プログラム	活動内容	(1) 愛の浜海岸清掃とビーチコーミング(材料集め) (2) 簡易オープンでピザづくり			別添実施計画書のとおり
	感想	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃をしながら、愛の浜海岸の自然観察を行った。干潮で天然カキなどの観察ができ、高木隊長から説明を受け良かった。 ・予定通り簡易オープンを作り、ピザを美味しく食べた。 			
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃は比較的スムーズに実施。引き潮で岩に生息する生き物等を観察できた。 ・水産技師の高木隊長から岩についてのカキなどの説明を受け納得した模様。 ・ピザ作りは、段ボールとクッキングホイール等で、各々工夫して簡易オープン作成を楽しんだ。 ・ピザは、各自のトッピング味を予想。焼き上がりを待っておいしく食べ、お代わりも続出。 				



全員集合し、活動内容の説明



海岸清掃、自然観察と材料集め



自慢の簡易オープン



ゴミの種類と生き物について発表



段ボール簡易オープンの作成



隊長からピザ作りの段取り等について説明



期待と個性が光るトッピング

市自然遊び場事業(水質調査と川遊び) 報告書 (2)

実施年月日	令和3年7月17日(土)	時間	9:30~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市小佐野町	実施場所	小佐野小学校裏の甲子川		
スタッフ等	隊指導者 高木BVS隊長、大信田CS隊長、岡野副長、末永団委員長、菊地団委員				
	インストラクター	加藤環境アドバイザー、岩間元市環境課長		スタッフ等計 8名	
参加者	参加者=子ども12名 + 大人10名 = 計22名		参加者・スタッフ等総計30名		
隊プログラム	活動内容	(1) 甲子川水質調査(水生生物の観察)の意義について (2) 河川の環境チェックによる川遊び (3) 燻製づくりにトライし、試食する。			加藤直子県環境アドバイザー等の指導
	感想	(1) トビケラなど色々な生き物を取れて、きれいに川だと分かり良かった。(2) 今回、たくさんの虫をとることができました。オタマジャクシやめだかなど小さい魚を見つけたり、捕まえることができて良かった。			
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・最高気温30℃で快晴の中、小佐野小学校裏にて加藤直子県環境アドバイザーに依頼して実施。 ・水は以外に暖かく、生息する水生生物により水質の良し悪しがが分かる。安全に注意して開始。 ・カワニナ、お玉じゃくし、カエル、蛙の卵、小魚などが確認でき、綺麗な水質を維持。水質、流れ、浅さなど思った以上に良い場所でした。川遊び後の解説により、地球環境の大切さを確認できた。 ・解説後は、指導者による燻製(ウインナー、チクワ、チーズ)美味しく味わいました。 				

水質調査の意義と実施方法について説明を受け実施



収集生物を指標で確認



収集した生物によりチェック



手作り燻製器と市販器具等で挑戦し、美味しく頂くことができました



市自然遊び場事業(愛の浜海岸清掃)報告書(3)

実施年月日	令和3年10月2日(土)	時間	10:00~13:30	天候	晴れ
実施市町村	釜石市(両石町)	実施場所	水海公園 愛の浜		
スタッフ等	隊指導者	4人	団員	3人	
				合計 7人	
参加者	スカウト 18名 + 保護者 5名 = 参加者計 23名			参加者総計 30名	
内容	海岸清掃	愛の浜海岸の清掃・・・BS日本連盟提唱の「スカウトの日」に合わせて、愛の浜の海岸清掃活動を実施。ゴミは、ビニールロープや発砲スチロール、キャップなどが多数。収集ゴミを観察し、感想等を発表し理解を図った。			ゴミ袋、軍手、おにぎり、炊事用具、豚汁材料など
	工作等	ビーチコーミング・・・海岸ゴミ収集時に、きれいな貝殻や流木等を集めて木製フォトスタンドを作成するビーチコーミングにトライ。			木製スタンド、ボンド、カッター他
	感想	・台風のせいで、ゴミは思ったより多かったのでびっくり。・ビン、カン、発砲スチロール、ビニールのゴミが多かった。ロープ、ホース、プラスチック製の漁具が多かった。・小さいカニがいて、ゴミの海でかわいそうだと思います。海は、きれいな海がほしい。			グループ代表による感想発表
評価・反省	<p>台風16号の影響により大きく高い波浪があつて、スカウト達には厳しい愛の浜だったが、何とか無事にごみを収集することができた。ビニールロープ等の漁業関係ゴミやペットボトルのキャップが多かった。</p> <p>発想の転換で、収集した貝殻や流木等でフォトスタンドを作ることができることを体験し、喜びとした。</p> <p>日頃から物を大切に、腐らない人工物を簡単にポイ捨てしないように理解を図ることができた。</p>				

カブ隊、ボーイ隊に分かれて海岸清掃



水産技師の隊長から説明



カブ隊、ボーイ隊代表による海岸清掃の感想発表



シーコーミングで集めた海の材料で、オリジナル・フォトスタンド作成



市自然遊び場事業（海釣り大会）報告書（4）

実施年月日	令和3年10月16日(土)	時間	9:00~15:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	箱崎町箱崎漁港		
スタッフ等	隊指導者等	高木隊長、大信田隊長、岡野副長、及川インストラクター2			
	団委員会	末永団委員長、菊地団委員、	スタッフ等計 7名		
参加者	参加者=子ども11名 + 大人9名 = 計20名		参加者・スタッフ等総計27名		
隊プログラム	活 動 容	○スカウト教育法~行うことによって学ぶ (1) 安全に留意して、海釣りの楽しさを知る。 (2) 安全な海釣りの方法を知る。 (3) 釣った魚を三枚におろして、フライにして食す。			JOFI岩手の及川インストラクターによる指導
	感 想	・ぼくが釣った魚が一番大きかったのが嬉しかったです。次に魚をさばきました。はじめてだったので難しかったです。 ・つり竿に餌をつけるのが難しかったけど、コツをつかむと結構簡単でした。最後は、魚をてんぷらにして食べました。本当においしかったです。			代表スカウトの感想
評価反省	・釣りインストラクターのコメント (1) 釜石の海で自分たちが釣った魚を捌き、美味しくいただくことができた。 (2) 今回のテーマ・目標「①自然に親しみ、釣った魚を自分でさばく。②刃物の扱いを知る。③食べることで自然に親しみ、感謝の心を育む」ことが達成できた。				



全員集合 !!



安全な釣り方について、具体的な説明をしていただきました



安全第一で、楽しもー



海釣りに挑戦中

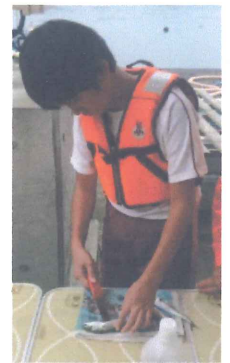


釣ったぞー、大きいぞー。



お母さんも真剣です

各自三枚おろしにチャレンジ



市自然遊び場事業(自然観察とリース作り) 報告書 (5)

実施年月日	令和3年12月4日(土)	時間	10:00~12:00	天候	晴れ
実施市町村	釜石市	実施場所	中妻公民館		
スタッフ等	隊指導者	高木BVS隊長、大信田CS隊長 岡野副長、			
	団委員会	末永団委員長	スタッフ等計 4 名		
参加者	参加者=子ども 9 名 + 大人 2名 = 計 11名		参加者・スタッフ等総計 15 名		
隊プログラム	活 動 容	○スカウト教育法~行うことによって学ぶ (1) 公民館近くで、クリスマスカラーの赤と緑の植物等を観察する。 (2) 必要な分だけ収集し、デザインに役立てる (3) 各自デザインを決めて、時間をかけて丁寧にリース作りを体験する。			参考資料として各組にデザイン資料を提示
	感 想	<クリスマスカラーで飾ろ!!> ・公園で拾った松ぼっくりや木の実ですてきなリースができました。 ・公園や川沿いの道路で取った、黒い実と赤い実がきれいだった。 ・松ぼっくりとか緑の葉っぱで、きれいなリースができました。			
評価反省	・出来上がったリースを、後日のクリスマス会に展示し、保護者の皆さんにも見ていただいた。 ・クラフトの好きな子、そうでない子がいるが、スカウト同士で選考会を実施し、チャンピオンを決めた。 ・この体験や個々の努力を、次からの集会等に生かすべく、クリスマス会で表彰式を実施した。 ・表彰式で努力をほめプレゼントを渡した。思いのほかスカウトに喜ばれ、ほめ方の良い実修となった。				

中妻多目的広場周辺にて松ぼっくり、赤い実、もみの木を観察、収集



収集した松ぼっくり等



リース作り開始



各自のデザインをイメージして作成



1時間以上かけてリースを完成

